

基本方針

- ・県、市の教育方針に基づき、児童一人ひとりのよさや可能性を引き出し、社会で活躍できる、心豊かで自立した人づくりを目指す。
- ・学習指導要領の趣旨を生かした特色ある教育課程を編成し、「知識・技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養に努める。
- ・**人権尊重**と**平和社会**の実現を基調に、心の触れ合う楽しい学校づくりに励む。

1 学校の教育目標

ふるさと「沖代」を愛し 共に学び続ける児童の育成

2 育成をめざす能力

- ・自己の課題に気づき、解決のための活動を選び挑戦する力（問題発見解決力）
- ・他者と対話的に関わりながら、自己や他者を尊重する力（人間関係形成力）

3 重点目標

【生きて働く知識・技能の習得】 【未知の状況にも対応できる 思考力・判断力・表現力の育成】 【学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性の涵養】

★「わかる・できる」 を実感する	★自己や他者を 尊重する力の育成	★主体的・協働的に取り組み、 新たな社会を創造する力の涵養
○基礎基本の習得 ○時間やきまりを守って生活していく態度と習慣 ○健康安全に気をつけ、運動を楽しむ習慣	○他者と対話的に学び合い、自己や他者を尊重する力 ○多様性を尊重し、お互いのよさを生かし協働する力 ○年間を通した活用力の育成	○集団の課題に気づき、仲間と共に進んで解決しようとする態度 ○自己の課題に気づき、進んで学びに向かう力 ○情報を活用しようとする態度
・学力保障（年間を通した学力づくり）と個々の困り・つまずきに応じた支援（C層） ・コミュニケーションスキル習得の支援 ・学習規律、家庭学習の習慣化	・学年に応じた学び合いの姿の共通理解と課題解決型学習の推進 ・考えを広げ、深める交流活動の充実（記述力、説明力の向上） ・気持ちのよい挨拶をしようとする態度を育てる。	・生活科、総合的な学習の時間等に自ら発信していこうとする態度を育てる。（地域とのつながり） ・特別活動の充実（互いの違いやよさを認め合う活動の工夫） ・ICTの積極的活用

4 教職員の構え

チーム沖代 チームで育てる

- ・チームで課題を共有する ・めあてを決めチームで育てる ・チームで課題解決に取り組む（「一人で頑張らなくていい」安心できる集団）
- ・達成状況を評価し、改善し続ける ・高学年の教科担任制の導入

変わり続ける教職員集団

- ・日々の授業でのPDCA、研修による授業改善・教えてほめる指導（教職員がモデルに）
- ・学校の課題を共有し、解決のために協働し変わり続ける教職員・教職員自身の人権感覚を磨き、児童保護者地域の方からの信頼を得る

5 重点目標を支える教職員の日々の実践

児童理解	①児童の声に耳を傾ける ②児童と共に動く ③努力成長をほめる ④特別支援教育の視点
学力の充実	① 組織的な補充指導と年間を通した活用問題への取り組み ②誰もが活躍できるユニバーサルデザインの授業 ③自ら学ぶ学習 自ら学びあう授業への転換（ICT 機器の効果的活用）
豊かな心の育成	①読書の充実 ②人権学習、道徳、総合、人間関係づくりプログラムの取り組み ③「ひと」「もの」「とき」を大切にする学校
地域・保護者との連携	①日常的な家庭訪問 ②通信等による情報提供 ③地域とともにある学校づくりの推進

